

## 平成29年度 乳がん検診の実施結果概要

### 〈計算条件〉

※平成16年4月より、がん検診の指針が「30歳以上逐年検診」から「40歳以上隔年検診」へ改正された。

※H20年度データより、対象者数の把握方法を推計対象者による算出に変更した。

推計対象者数＝市町村人口－(就業者数－農林水産業従事者数) 平成28年国勢調査結果を使用

※H21年度より、乳がん検診のデータ算出は、「視触診+マンモグラフィ」及び「マンモグラフィ単独」の合計。

※檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村は、平成28年国勢調査による市町村人口が公表されていないため7町村については、以下の数値を用いている。

- ① 「総人口(4月1日現在)」は、平成29年4月1日現在の推計人口(県統計課作成)による
- ② 「対象者数」は、平成22国勢調査の人口を用いて算出したものである

### 1 受診者数及び受診率(40歳～69歳)

(表1)「視触診+マンモグラフィ」及び「マンモグラフィ単独」受診者数・受診率

	年代	平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
		受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)
「視触診+マンモ」 及び「マンモ単独」	40～69歳	44,604	49.2	41,324	47.5	▲ 3,280	▲ 1.7
	40歳以上	56,632	26.7	54,675	26.5	▲ 1,957	▲ 0.2

(表2)参考値 指針外検診別：各年度単独の受診者数

	年代	平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
		受診者数 (人)	受診率(%)	受診者数 (人)	受診率(%)	受診者数 (人)	受診率 (%)
視触診単独 (指針外検診)	40～69歳	13	0.0	0	0.0	▲ 13	0.0
	40歳以上	16	0.0	0	0.0	▲ 16	0.0
超音波 (指針外検診)	40～69歳	5	0.0	0	0.0	▲ 5	0.0
	40歳以上	5	0.0	0	0.0	▲ 5	0.0

- ・指針改定により、受診者数において「マンモグラフィ・視触診併用」が減少し、「マンモグラフィ単独」が増加している傾向にある。
- ・施設検診による受診者の割合が多く、全体の受診者数としては集団検診も含め減少している。

(表3)参考値 集団・施設検診別：各年度単独の受診者数

「視触診+マンモ」 「マンモ単独」の計	年代	平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
		受診者数 (人)	受診率(%)	受診者数 (人)	受診率(%)	受診者数 (人)	受診率(%)
集団検診	40～69歳	14,483	17.0	12,918	14.8	▲ 1,565	▲ 2.2
	40歳以上	18,852	9.5	17,376	8.4	▲ 1,476	▲ 1.1
施設検診	40～69歳	30,121	35.3	28,406	32.8	▲ 1,715	▲ 2.6
	40歳以上	37,780	19.0	37,299	18.1	▲ 481	▲ 0.9

- ・施設検診による受診者の割合が多く、全体の受診者数としては集団検診も含め減少している。

### 2 要精検率、精検受診率(40歳以上)

(表4)「視触診+マンモグラフィ」及び「マンモグラフィ単独」要精検率・精検受診率

	平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)
「視触診+マンモ」 及び「マンモ単独」	3.7	89.8	3.7	90.1	▲ 0.0	0.3

(表5)参考値 指針外検診別:各年度単独の受診者数

	平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)
視触診単独 (指針外検診)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
超音波 (指針外検診)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

・「マンモグラフィ・視触診併用」では要精検率は横ばい、精検受診率はわずかに増加した。

(表6)参考値 集団・施設検診:各年度単独の受診者数による

「視触診+マンモ」 「マンモ単独」の計	平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)
集団検診	1.9	96.0	1.7	92.9	▲ 0.2	▲ 3.1
施設検診	4.7	88.6	4.6	89.6	▲ 0.1	1.0

・集団検診、施設検診ともに要精検率は減少し、精検受診率は集団検診で減少し施設検診で増加している。

### 3 がん発見数・がん発見率(40歳以上)

(表7)「視触診+マンモグラフィ」及び「マンモグラフィ単独」がん発見数・がん発見率

	平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)
「視触診+マンモ」 及び「マンモ単独」	112	0.20	134	0.25	22	0.05

(表8)参考値 検診方法別:各年度単独の受診者数による

	平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)
マンモグラフィ単独	29	0.19	66	0.27	37	0.08
マンモグラフィ・ 視触診併用	83	0.20	68	0.22	▲ 15	0.02
視触診単独 (指針外検診)	0	0.00	0	0.00	0	0.00
超音波 (指針外検診)	0	0.00	0	0.00	0	0.00

・がん発見数は「マンモグラフィ単独」では増加したが、「マンモグラフィ・視触診併用」では減少している。

(表9)参考値 集団・施設検診:各年度単独の受診者数による

「視触診+マンモ」 「マンモ単独」の計	平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b)-(a)	
	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)
集団検診	44	0.23	34	0.20	▲ 10	▲ 0.03
施設検診	68	0.18	100	0.27	32	0.09

・がん発見数及びがん発見率は、施設検診では増加、集団検診では減少した。

### 8 陽性反応的中度

(表7)陽性反応的中度:「視触診+マンモグラフィ」及び「マンモグラフィ単独」の計より

	年代	陽性反応的 中度(%)
「視触診+マンモ」 及び「マンモ単独」	40~69歳	5.68
	40歳以上	6.69

※陽性反応的中度:要精検者数に対するがん発見の割合